



# 昭和五十年

## 年頭の辞



町長 大橋 忠勝

農業と観光の町としての発展を期して諸般の施策を講じてい

国、県、地元が一体となって進めている小田川ダムを基幹とする一連の土地改良事業を進める一方で米作依存農業から脱皮し、年間を通し安定した農業収入を確保するため、畑作と畜産の振興を図る

畑作については五〇〇ha以上といわれる遊休畑や原野を活用し、今や金木町の特産物としての評価を得ている長い、ニンニク、葉

タバコをはじめ、各種野菜の作付を奨励し、近隣の市町村はもちろん、将来は県外まで販路を拡張したい。

畑作の振興に伴い、昭和四十九

### 町議会議長

### 木村 金利

輝やかしい新春を寿ぎ、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

顧りみますと、昨年ほど内外ともに史上最大の多事多難な年はなかったと思ひます。その最も大きな原因の一つはなんといってもオイル・ショックで、それに伴い物価

が異常に高騰し、日常生活必需品の公共料金が軒並みに値上げされ、国民生活が極端に苦しくなりました。また、国も従来までの高度経済成長政策から一転して総需要抑制策へと転換されたため、極度のインフレと不況に悩まされておりましたが、昨年末に発足した新内閣が、これら難題の克服、社会的

年度において試験的に実施し好評だった野菜市を定着させ、商店に圧迫を加えないよう配慮しつつ、消費者と生産者の利益を守ってゆく。

畜産については肉牛の主産地形成を図るため、国が五十年度に着工する共同利用模範牧場金木団地の促進を図る。これに関連し、町有牛貸付制度を新設し、飼育頭数を増加したい。

観光面においては、ヒバの美林に囲まれた小田川ダムと芦野公園の川原を結ぶ観光ルートを確認するため、自然休養村の早期着工に力を入れる。また、中央公民館の太宰治資料室を充実し、郷土の面目回復したい。その他継続事業である上水道、喜良市小学校の建設を完了し、住宅道路、老人福祉対策にも努力する。

不公平の是正等に取り組むことを重点政策としていたので大いに期待するものであります。

一方、我が金木町としては、念願の中央公民館が完成、上水道事業も着々進捗しつつあり、本年中には金木町全域に給水できることになっており、これもひとえに町民の皆様の絶大なるご協力の賜と衷心より感謝申し上げる次第であります。

それにしましても、町の財政状況をみますと、地方自治体の全国的傾向とは申しながら、あまり芳しくなく、今後の町づくりが懸念されますが、我々は住民の代表として、断固、克服して行きたい所存でございますので、町民の皆様のお暖かいご指導、ご鞭撻を心からお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

十二月二十七日、金木町中央公民館で、七十五歳以上の老人を集めて忘年会が行なわれた。片岡八千雄（金木文化学院々長・金木幼稚園々長）・野呂正（野呂電気商会社長）・松島恒栄（松島菓子店店主）・三上光弘（三上接骨院々長）らが発起人となつて、寄附金集めにまわり、それでもって費用がまかなわれた。寄附金は総額で

### 町民の善意

### 老人の忘年会行われる

寄付金は二十七万二千元

二十七万二千元にもなると、その中には、町長・助役からあわせて五万円、花田・原田県議会議員から各五千元などがある。

出席者は、全部で一三〇名であったが、アトラクションの民謡を聞きながら、酒をくみかわすおじいさん・おばあさんの顔には、今年も無事におくれたよろこびでみちみちていた。

### 運動不足解消

### 卓球大流行

大橋町長より贈られた卓球セットが、役場前の旧営林署に配置され、小・中学生のあいだで愛用されています。使用時間は、午前九時から午後五時までですが、時間を守らない人がいますので、そういうことのないように、また、使用したあとは、掃除をするよう心がけましょう。

### 小・中学校へ 図書を寄付

大橋町長は、就任していらはじめての十二月手当を町民のために役立てたい、と思い、卓球台四台を旧営林署へおき、また、各小中学校へは図書を寄付した。物価高のおり図書費にこまる小中学校では、図書の内容がふかまり、子供たちにより多くの本がよませられるとよろこんでいる。



青森県知事選挙

2月2日投票日

不在者投票は二月一日まで

◎任期満了による県知事選挙は、去る一月八日告示され、二月二日投票日と決定しました。  
このたびの知事選挙は、県民の日常生活、とくに農業や物価問題など私たちにも直接関係のある選挙です。

◎また、このたびの投票は、「記号式投票」で行われますが、この記号式投票の方法は、投票用紙に候補者の氏名が印刷されており、

その氏名の上の欄内に○印を（投票所に○印を準備します。）一つ押すだけの簡単な方法です。ですから、いままで行なわれてきた、投票用紙に候補者の氏名を自書する方法と比べて、非常に簡単で、しかもすみやかに投票をすることができます。

◎次回、知事選挙は、厳寒のしかも降雪時期に投票が行われますが今回も金木町選挙管理委員会では町当局及び県関係機関とも充分連絡をとって、投票日は除雪車の総出動をお願いし、幹線道路はもちろん、各投票所へ通じる道路の除雪には万全を期して、有権者のみなさまにご迷惑とご不便をかけるまいよう計画をたてております。

◎毎回の知事選挙は、厳寒のしかも降雪時期に投票が行われますが今回も金木町選挙管理委員会では町当局及び県関係機関とも充分連絡をとって、投票日は除雪車の総出動をお願いし、幹線道路はもちろん、各投票所へ通じる道路の除雪には万全を期して、有権者のみなさまにご迷惑とご不便をかけるまいよう計画をたてております。

◎次に投票当日、やむを得ず、投票所に向いて投票をすることができない方は、金木町選挙管理委員会において不在者投票をすることが出来ますので、是非投票するようにしてください。

不在者投票の期間は一月八日から二月一日まで、毎日午前八時三十分から午後五時までです。詳しいことは、金木町選挙管理委員会に問合せください。

◎立会演説会日程決まる  
立会演説会は、県内八市においてのみ開催することになり、第一期と第二期にわたって延十一会場です。いずれも午後六時演説開始となっております。

伊藤定行君は、昨年一月拾得した一千元を金木警察署に届け、その満期による返還金と、数年間少しずつたぐわえた現金二千二百三十円を加え三千二百三十円を「困っている人に寄附したい」と申し出たもの。

田中博彦（重隆二男金中一）  
昨年二月拾得した返還金一千九百七十円を「困っている人のために使ってほしい」と申し出たもの

岩間清作（芦野観光タクシ）  
昨年十二月、日頃たくわえた現金一万円を「困っている人に寄附したい」と申し出たもの。

津島昌吾（昂二男金小四）  
昨年四月拾得した返還金千円を「困っている人のために使ってほしい」と申し出たもの。

お困りの方にも楽しいお正月を

歳末たすけあい運動

今年はどうな年に移り変わってゆくでしょうか。政治的関心はもろろん、経済的不況と不安におののき、また、社会的にも確たる見通しが立てられない……というのが私たち現在の実情ではないでしょうか。

今年はどうな年に移り変わってゆくでしょうか。政治的関心はもろろん、経済的不況と不安におののき、また、社会的にも確たる見通しが立てられない……というのが私たち現在の実情ではないでしょうか。

町では、この義損金を恵まれない運命というものを、ひしひしと感じさせ、私たちの胸も熱くなる四人の善行者がおります。この善行は、年の瀬にふさわしく、困っているかたがたに上げてくださると、拾得返還金や、日頃たくわえたお金を寄附したもので

◎知事選挙名簿登録者数と投票所名および投票時間

投票所名	登録者数			投票時間
	男	女	計	
第1投票所 (金木部の一部)	1,790	2,069	3,859	午前7時から 午後6時まで
第2投票所 (川藤倉枝)	453	490	943	" "
第3投票所 (蒔田、神原、沢部の一部)	233	270	503	" "
第4投票所 (中嘉木瀬)	1,283	1,377	2,660	" "
第5投票所 (喜良市)	861	922	1,783	" "
第6投票所 (大東ヶ丘)	40	42	82	午前9時から 午後2時まで （時間繰り上げ）
登録者合計	4,660	5,170	9,830	

⑨ 登録者数 昭和50年1月7日現在

第6投票所投票時間の繰り下げ繰り上げについては昭和49年12月17日県選管承認



(田中博彦君)



(岩間清作さん)



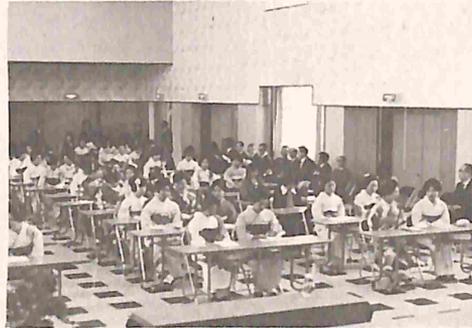
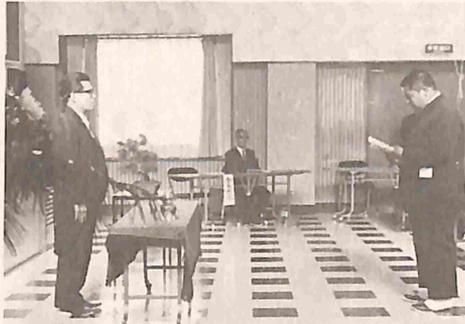
(津島昌吾君)

# 新成人の紹介

## ご成年おめでと

一月十五日、『成人の日』。この日、金木町で成人式をむかえられた方は、男一一人、女一二人あわせて二四五人です。金木町中央公民館で行なわれた成人式には約一〇〇名が参加した。日ごろ成人式への服装の簡素化がわれているにもかかわらず、会場は着物姿でいろいろと飾られていた。

町長ほか来賓の祝辞にこたえて金木町北新町の角田豊彦君が新成人を代表して『行動に責任をもち社会にはずかしくないりっぱなおとなになります』と答辞した。なお、成人になられた方々は次のとおりです。



(昭和五十年)

- \*金木 (カッコ内世帯主)
- 〔本町〕 鳴海裕子 (健吉) 安食多喜 (阿部光一) 〔栄町〕 伊藤一弘 (イト) 福島雄次 (本人) 〔田町〕 福土六千雄 (兼次郎) 〔南新町〕 荒閑六郎 (純輔) 山崎博子 (昭二) 洪谷敏 (幸男) 山田万里子 (ミヨ) 白川美智子 (常守) 川島成子 (静子) 原田松彦 (松衛) 〔上山道町〕 杉林まり子 (勝義) 〔中山道町〕 白川ケイ子 (長左エ門) 角田義美 (善一) 長谷川良治 (はる) 田中読子 (由定) 尾野朋子 (穂) 角田政輝 (キク) 森薫 (妙子) 〔下山道町〕 田中昇 (又四郎) 〔美晴町〕 高橋れい子 (みつゑ) 三戸裕子 (

- 雄造) 鳴海日出人 (昭治) 対馬俊次 (友一) 〔昭和町〕 葛西寿子 (喜代志) 荒閑博 (弥太郎) 対馬勝義 (征逸) 角田金光 (キヨ) 田中昇 (良治) 大沢さだ子 (さとみ) 〔大東ヶ丘〕 和田邦夫 (栄之進) 加藤光義 (ナツ) 千田良一 (作五郎) 三上ひろ子 (直太郎) 〔朝日町〕 田中まり子 (作太郎) 工藤初恵 (鉄誠) 近藤トモ子 (本人) 〔神明町〕 石戸谷勢津子 (定一) 石戸谷久治 (鉄郎) 阿部敏子 (初男) 阿部まり子 (昭一) 石戸谷鏡治 (市次郎) 進藤公弘 (本人) 三浦鉄夫 (定信) 〔北新町〕 角田豊彦 (豊四郎) 〔芦野町〕 脇神栄子 (菊地みつゑ) 西谷八寿子 (尚) 成田京子 (国雄) 中山英子 (進) 〔新富町〕 外崎雅裕 (栄) 秋谷吉子 (守) 〔若松町〕 荒井明美 (清蔵) 松尾弘子 (兵五郎) 田中拓子 (定津島英美 (勘之丞) 〔芦野町〕 小野栄子 (正三) 〔見崎町〕 中野君子 (博之) 竹内秋子 (義道) 小山内伸泰 (健蔵) 長尾時子 (喜代吉) 〔小川町〕 北川豊子 (亥之助) 須藤貢央 (キヌ) 長内景子 (誠治) 野呂季子 (敏雄) 〔川端町〕 花田公仁 (征三) 〔米町〕 太田宇伊子 (礼子) 工藤せつ子 (光雄) 福井定治 (キセ) 〔三軒町〕 角田富子 (正雄) 中西文子 (惣七) 〔沢部〕 白川清文 (清春) 白川波津子 (嘉四太郎) 吉田道子 (完造) 白川直子 (弥一郎) 〔蒔田〕 白川百合子 (鉄夫) 田中良枝 (柳吉) 田中秀治 (賢三) 吉田陽一郎 (由吉) 吉田紀子 (清正) 佐野一 (繁範) 田中俊一 (三之助) 黒滝俊治 (稔) 岡田達秋 (タマ) 吉田ひろ子 (義勝) 〔湯の川〕 尾野茂 (松雄) 成田京子 (重雄) 〔向道〕 洪谷匠人 (涉) 秋元志美子 (ツヨ) 三湯耕

- 蔵 (幸治) 〔林下〕 秋元慶蔵 (たけ) 中谷徳善 (秀四郎) 〔女坂〕 泉谷恵子 (佐兵衛) 中谷繁 (福一) 〔上宇田野〕 中谷けい子 (三四郎) 泉谷宣秀 (正弘) 泉谷睦子 (勝則) 〔下宇田野〕 泉谷佳子 (正義) 泉谷博治 (信太郎) 泉谷幸子 (佳正) 其田篤弘 (兼春) 三湯正隆 (鶴清) 〔藤枝〕 原田久江 (敏雄) \*嘉瀬
- 〔東町〕 秋元奈々子 (タケ) 沢田毅 (繁八) 長利光生 (光則) 佐藤和子 (スメ) 藤元朋子 (金尾) 〔雲雀野田〕 太田あつ子 (さき) 〔上小栗崎〕 野宮洋子 (サダ) 菊地ツマ (由太郎) 松川雅行 (チヨ) 松川竹好 (竹新) 松川幸子 (松衛門) 〔中小栗崎〕 沢田誠 (サワ) 〔下小栗崎〕 伊藤勇 (重次郎) 伊藤恵司 (定雄) 〔上派立〕 平井渡 (兼四郎) 〔中派立〕 工藤幹行 (君男) 野呂節子 (きわ) 〔下派立〕 神島毅 (嘉吉) 鎌田譲 (善七) 〔上新町〕 対馬治章 (治好) 青山秀光 (富雄) 鳴海正章 (俊三) 蛸島いち子 (岩太郎) 中野篤春 (本人) 〔下新町〕 木下実 (つね) 山中裕紀子 (藤一郎) 福土新悦 (桜庭千美) 〔下昭和町〕 沢田亨逸 (義常) 沢田玲子 (茂) いまき (豊五郎) 〔上昭和町〕 斎藤鉄美 (龜吉) 浜田秀美 (英男) 浜田睦子 (熊吉) 〔本町〕 原田雅文 (兼水) 津田一志 (政春) 〔車町〕 鳴海とき (徳四郎) 鳴海一三 (善一) 〔冷水〕 米塚幸子 (フスヨ) 小山内義治 (義美) 沢田利彦 (惣市) 〔後町〕 沢田春枝 (政孝) 須藤寛樹 (繁八) 須崎宝子 (悠悦) 〔下古町〕 鳴海花 (彦一) 平川由一 (常丸) 中村美紀子 (喜代治) 鳴海隆二 (為之助) 木村一二三 (みせ) 〔新誠町〕 津町均 (チセ) 黒川弘子 (伊佐雄)

- 吉崎耕市 (兼雄) 〔上鍛冶町〕 沢田幸子 (繁市) 〔下鍛冶町〕 斎藤裕子 (重清) 木下裕之 (一二) 野戸谷せつ子 (孫一) 山中悦子 (良治) 沢田麗子 (薫) 須崎鉄子 (正之助) 〔新堤町〕 沢田春光 (兼蔵) 木下さえ (勝雄) 原田昇 (喜一郎) 吉崎光子 (長市郎) 〔上中柏木〕 原田都々子 (藤松) 〔下中柏木〕 原田巧 (兵司) \*喜良市
- 〔川端町〕 今藤幸 (兵太郎) 古川秀彦 (タヨ) 〔下町〕 今祐子 (徳盛) 今一 (哲男) 今神市 (神五郎) 今千里 (清作) 〔下柏木〕 今保雅 (定男) 伊丸岡昌秀 (昭三) 今恵美子 (勇五郎) 今弘晃 (すみ) 古川礼子 (富士雄) 〔南本町〕 桑田厚子 (邦衛) 奈良健司 (市三郎) 工藤正子 (定一) 三上トシ (友三郎) 〔北本町〕 伊藤まり子 (ヤサ) 近藤文子 (富春) 今順子 (忠造) 横山定雄 (派立) 米谷栄子 (勝十郎) 〔義正〕 三上友彦 (ソウ) 三上力義 (義正) 大橋美津子 (政吉) 〔上派立〕 大橋いみ (義美) 藤元久子 (唯広) 小川純 (俊彦) 成田かねよ (ヨデ) 〔野崎〕 葛西幸子 (幹雄) 棟方ひさ子 (勝義) 棟方幸子 (善太郎) 棟方きよ子 (文治) 工藤孝 (正) 〔林町〕 岡田瑠美子 (正七) 葛西文子 (金五郎) 米谷猛 (サクラ) 葛西良 (豊四郎) 〔東岩見町〕 小野弘昭 (政四郎) 桑田雅弘 (政次郎) 小野美樹子 (鉄男) 外崎勝弘 (謙吉) 西村正二 (隆四) 宮崎節夫 (与太) 今信子 (玉蔵) 〔西岩見町〕 黒川幸彦 (多一郎) 鳴海由紀子 (保与) 〔更生部落〕 山口教男 (修一) 奈良久代 (孫一) 古川良三 (仁助) 菊池治代 (良治) 〔上柏木〕 今泰子 (由

# フランスの農業

中谷 肇

国土面積は、日本の一・五倍弱人口は半以下で、国土の四分の三は平坦地で、全面積の六〇パーセントが農用地である。北緯四十五度から五三度の間にあり、我国でいけばちょうど稚内(北海道)以北にあたるが、メキシコ湾流の影響を受けて比較的暖かく、冬でも東京より多少寒い程度である。

農業の労働生産性はアメリカの半分、ベルギー、オランダの三分の一の水準にとどまっている。乳製品、小麦、砂糖、ぶどう酒などを輸出し、トウモロコシ、大豆、野菜、牛肉、果実などは輸入に頼っている。野菜、牛肉などの自給度を高めることが政府の方針となっているようである。

## 農業政策

農業構造政策は、家族経営を中心とした規模拡大と離農対策を基本としており、西ドイツの、兼業農家へと積極的にとりくんだ政策に比べると対照的である。

制度的にはSAFEL(サフェル)——我國の農地保有合理化法人をより強力にしたもの——とFASSASA(ファササ)——農業高齢者に年金を与え、農業からの引退を容易にする——とともに、移住農業者と入植資金の融資、職業訓練のための交付金を与える活動——が二本の柱となっている。

●パリ近郊の農家訪問  
パリについて二日目、私達はバ

リから四〇〜五〇キロ離れたモリという町の豪農を訪問した。町の戸数四〇〇戸、平均経営規模は三〇〇ヘクタールとのことだった。経営内容は小麦一八〇、トウモロコシ一三〇、ビート一四〇、亜麻八〇、馬鈴薯、牧草、リンゴが各六〇ヘクタール、合計七一〇ヘクタールである。

労働力は固定した農夫四〇人、ポルトガル、スペインから季節的に雇っている。農機具は建設機械のような大きい機具が多い。修理工場は四人働いていて、鉄工所のような設備である。農園はただ広く、かすかに見えるポプラ並木が境だそう。

リンゴ園を見ると、ワイ性台の本場だけあって全部ワイ性で、ぶどう仕立てのように支柱に三本のパン線をはってそれに枝を持たせたやり方で、パン線がなければ枝が折れてしまうほど成っていた。色などは良くないが、大きさ、味は悪くなかった。ぶどうは日本と同じ集約的栽培であるが、品種は日本のものところがうし、食べ方もちがうらしい。試食してみた。味も良かった。パリの市内では、ぶどうはどこでも沢山売って時々買って食べた。

●パリ市内観光  
パリと言えば花の都、マロニエの花に象徴されるように、世界で最も美しい街と伝えられる。私達

の行った時は、マロニエの実は割れて、からがコロコロ路上に落ちていた。マロニエ並木は少なくなり、どこにももあるという訳ではないそう。

パリで一番多い観光客はアメリカ人で、次は日本人とか、人口五百万の大都会に日本人が十万人住んでいるので、どこを歩いてても日本人を見かける。

世界で最も美しいと言われるコンコルド広場は、他の多くの場所と同じく帝政と革命の歴史につながる場所で、革命当時は革命広場と呼ばれ、一七九三年、当時の王ルイ一六世はこの広場でギロチンにかけられた。その他二年半の間



## 新民生委員 委嘱さる

に約三千人が断頭台の露と消えたそう。中央にあるオペリスク(方尖塔)はエジプト王がルイ、フリップに献上したものだそう。東にカルゼールの凱施門と背後にひるがるルーブル博物館(前は宮殿であった)を望み、北は真正面にマドレーヌ寺院、西にはシャンゼリゼ通りのはずれにあるエトワールの凱施門が、そして南はセーヌの流れをはきんでブルボン宮殿と完璧な均衡美を見せている。屋近い壁の空は霧も消え、うつつらとエッフェル塔が見えた。この塔は一八八九年の世界博覧会を記念して建てられたもので、高さ三百メートル。現在フランス放送の

ラジオ、テレビのアンテナがあり大西洋を結ぶ最初の国際電話の電波を受送したのもこのアンテナだという。東京タワーのように観光用の展望台など特別なものは見あたらなかった。エトワール広場に立つ凱施門は、世界一のスケールをもつパリ随一の名所でもある。名所、旧跡は数えきれないほど多く、ほとんど観光に時間をさいた私達もチラッと一応見たというだけだった。たとえばルーブル博物館の中を全部見ると三週間かかる。私達はその一部、モナリザやビーナスのある所を一時間でかけ足して見たようなものだった。

昭和四十九年十一月三十日をもつて任期満了となった金木町民生委員は、去る十月五日の金木町民生委員推せん会の推せんにより、県の審査会を経て知事の推せんによつて十二月一日付で、新民生委員(兼児童委員)が厚生大臣から委嘱されました。

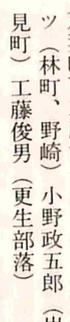
委嘱された新委員は次のとおりです。(カッコ内は担当区域)

- ◎金木地区
  - 秋元敬子(神原) 秋元直衛(時田)
  - 白川清一(沢部) 松尾好二(新富)
  - 町、三軒町) 野宮敏雄(小川町、米町) 成田チセ(芦野町、浦町、寺町) 角田久光(南新町、田町)
  - 三上和子(栄町、本町、川端町)
  - 石戸谷定一(北新町、神明町) 角田徳太郎(朝日町) 佐々木木治

- (昭和町、旭ヶ丘団地) 中西コウ
- (美晴町、下山道町) 藤元良次郎
- (上・中山道町) 白川日出雄(見崎町、芦野団地) 田中ヒサヲ(若松町) 原田敏雄(藤枝) 成田重雄(湯の川、向道) 中谷勝三(林下、女坂) 東谷龜太郎(宇田野) 今睦(栄) 大東ヶ丘

- ◎嘉瀬地区
  - 原田富枝(中柏木) 山中リエ(新町、新堤町) 松川良一(小栗崎)
  - 中野正徳(東町、上・中派立) 工藤賢治(昭和町、下派立) 小山西内義美(冷水、本町、車町) 沢田チヨ(畑中、後町) 沢田繁市(鍛冶町、新誠町) 花田柏五郎(古町)

- ◎喜良市地区
  - 今武七(下町、川端町) 古川嘉之助(柏木町) 伊藤トシ江(派立、



## 厄払いより寄付

今年も例年どおり男四十二歳、女三十三歳の厄払いが、一月四日金木町中央公民館で合同で行なわれたが、厄払いをした人々の申し出により、金木老人クラブへ五千元、金木町の母子世帯へ一万五千元あわせて二万円の寄附があった。無事にこの厄年をおくれるよう祈願して行なわれる厄払いで寄附金できたのは、とてもよろこばしい。町でも母子世帯への激励金として大切に使いたい、といっている

- 金木老人クラブへ五千元
- 母子世帯へ一万五千元

お知らせ

町民特別相談日 開設

毎月10日(土、日、祭は翌日)

町では、町民の皆様にご利用いただいている「あなたの提案箱」により、いろいろな面においてご協力をいただいております。

この行政協力を、なお一層効果あるものにしたため、毎月十日(土、日、祭日は翌日、午後一時から役場三階にて)を「町民特別相談日」といたします。

町民の皆さまには、日頃気のついたご要望や、苦情相談(どんなものでも結構です)のある方はお気軽においで下さい。各課室の責任者による懇切丁寧なる解答、指導助言をいたします。

源泉所得税の還付申告は

一月一日からできます

次のような人は、なるべく早目に申告して税金の還付をうけてください。

○外交員、集金人などで報酬を受けた際に源泉徴収をされており、確定申告により還付となる人。

○給与所得者で昭和四十九年の中途で退職し、その後就職しないため、年末調整を受けない人。

○給与所得者で、雑損控除や医療費控除、住宅所得控除などを受けることができる人。

○昭和四十九年の所得が少なく、利子所得や配当所得、原稿料などがある人。

○予定納税をしているが、確定申告の必要がなくなった人。

赤十字社員増強運動にご協力を!

日赤金木町分区では、二月一日から昭和五十年年度社員増強運動を展開いたします。

ことしの当分区の目標額は七十五万円です。一世帯で一人は必ず三百円以上の社員になり、赤十字事業の推

進にご協力くださるようお願い申し上げます。

近く町内会長、部落会長、民生委員、行政協力委員、日赤協賛委員等の奉仕者が毎月、日赤協賛委員ので、みなさんのご協力をお願いいたします。(日赤金木町分区)



結婚おめでとうございます

(12月届出分)

Table of marriages for Dec 1975. Columns include names, ages, and locations. Example: 白川 茂 (清一 5男) 金木 優子 (正夫 3女) 弘前市.

Table of births for Dec 1975. Columns include names, ages, and locations. Example: 笹田 公寿 (央之 長男) 車力村 川口由美子 (豊衛 長女) 蒔田 輝明 (輝雄 長男) 嘉瀬 諷訪 (勇八 3女) 板柳町.

誕生おめでとうございます

(12月届出分)

おくやみ申しあげます

(10月届出分)

Table of notices. Example: 中谷 健吉 (47才) 川倉 前田元太郎 (85才) 川倉 岡田さみ (79才) 喜良市.

十二月発行の「金木だより」紙上に掲載された戸籍の窓口のうち「おくやみ申しあげます」が、紙面の都合により今回掲載となりました。

Table of names and ages for Dec 1975. Example: 米谷 豊七 (65才) 喜良市, 白川 ヨシ (81才) 川倉, 工藤 みや (56才) 嘉瀬, 工藤 ハヨ (93才) 藤枝, 今 重五郎 (68才) 喜良市, 福井 健志 (39才) 喜良市.